

| |
|--------------|
| 国土交通省近畿地方整備局 |
| 資 料 配 布 |

| | |
|-----|--------------|
| 配 布 | 平成26年8月1日（金） |
| 日 時 | 14時00分 |

| | |
|-----|-------------------------|
| 件 名 | ～第26回「大阪湾港湾連携推進協議会」の開催～ |
|-----|-------------------------|

| | |
|-----|---|
| 概 要 | <p>大阪湾に面する港湾管理者、近畿地方整備局で構成する「大阪湾港湾連携推進協議会（略：湾連協）」の第26回協議会を開催しますのでお知らせ致します。</p> <p>この「大阪湾港湾連携推進協議会」では、今後の大阪湾港湾の方向性を示す「大阪湾港湾の基本構想」を新たに策定していくこととし、学識者らと交えた「大阪湾港湾の基本構想懇談会」を設置し検討していくことを確認します。</p> <p>○日 時：平成26年8月6日（水） 16:00～16:30</p> <p>○場 所：神戸地方合同庁舎 1階 第4会議室</p> <p>○構成員：近畿地方整備局副局長（会長）、大阪府港湾局長 兵庫県国土整備部長、大阪市港湾局長 神戸市みなと総局長、近畿地方整備局港湾空港部長</p> <p>○議事</p> <p>（1）組織改編に伴う規約の改正について</p> <p>（2）「大阪湾港湾の基本構想」策定について</p> <p>※ 会議の取材について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報道関係者については同席取材が可能です。 ・撮影につきましては、頭撮りのみとさせていただきます。 ・会議資料につきましては、当日会場にて配布致します。 ・取材等をご希望の方は、事前にお知らせ下さい。また、取材・撮影にあたっては、自社腕章等の着用をお願い致します。 <p>※ 会議終了後の取材対応はございません。</p> |
|-----|---|

| | |
|------|-------------------|
| 取り扱い | 平成26年8月4日 14:00解禁 |
|------|-------------------|

| | |
|------|--|
| 配付場所 | 近畿建設記者クラブ 神戸海運記者クラブ 大手前記者クラブ 神戸民放記者クラブ みなと記者クラブ |
|------|--|

| | |
|------|---|
| 問合せ先 | 国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部 計画管理官 飯田 純也 港湾計画課 課長 島村 博 課長補佐 石田 博 TEL (078)391-8361 |
|------|---|

○大阪湾港湾連携推進協議会概要

1. 第26回大阪湾港湾連携推進協議会の開催目的

1) 規約改正

各構成機関の組織改定に伴い、大阪湾港湾連携推進協議会規約の改正（幹事会の構成員役職名変更）を行います。

2) 「大阪湾港湾の基本構想」の策定について

前回の「関西シリコンベイ構想～大阪湾港湾の基本構想～」(平成17年9月)の策定後、世界経済危機、東日本大震災の発生などに伴い、様々な経済・社会環境が変化しています。一方、港湾に於いては、基幹航路の維持・拡大の為に様々な施策がとられています。

このような中、前回の策定から10年経過し、社会・経済情勢の変化を踏まえ、今後10年の将来を見通した「基本構想」を策定していくことを確認します。

3) 「大阪湾港湾の基本構想」の検討体制について

港湾法に基づき定められた「港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針」では、「複数の港湾で連携の確保が重要」とあり、「とりわけ三大湾では密接な連携が不可欠」とされています。また、この連携に当たっては「国及び関係する港湾管理者等が相互に連絡調整する体制を構築する」となっています。

その為、大阪湾においては、港湾管理者、近畿地方整備局で構成する「大阪湾港湾連携推進協議会（略：湾連協）」が設立されており、湾連協で検討するものです。

しかし、基本構想の策定には、幅広く専門的な知見からの議論が必要で、学識者、関係機関、港湾管理者、国らで構成する「大阪湾港湾の基本構想懇談会」において、議論していくことを確認します。

参考1. 大阪湾港湾の基本構想とは

大阪湾港湾の背後圏をとらまえ、「産業」や「物流」、「防災」、「環境」などについて、大阪湾の将来のあるべき姿を想定し、港湾に求められる役割、具体的な施策等とりまとめるもので、大阪湾各港における今後の方向性を示すものです。

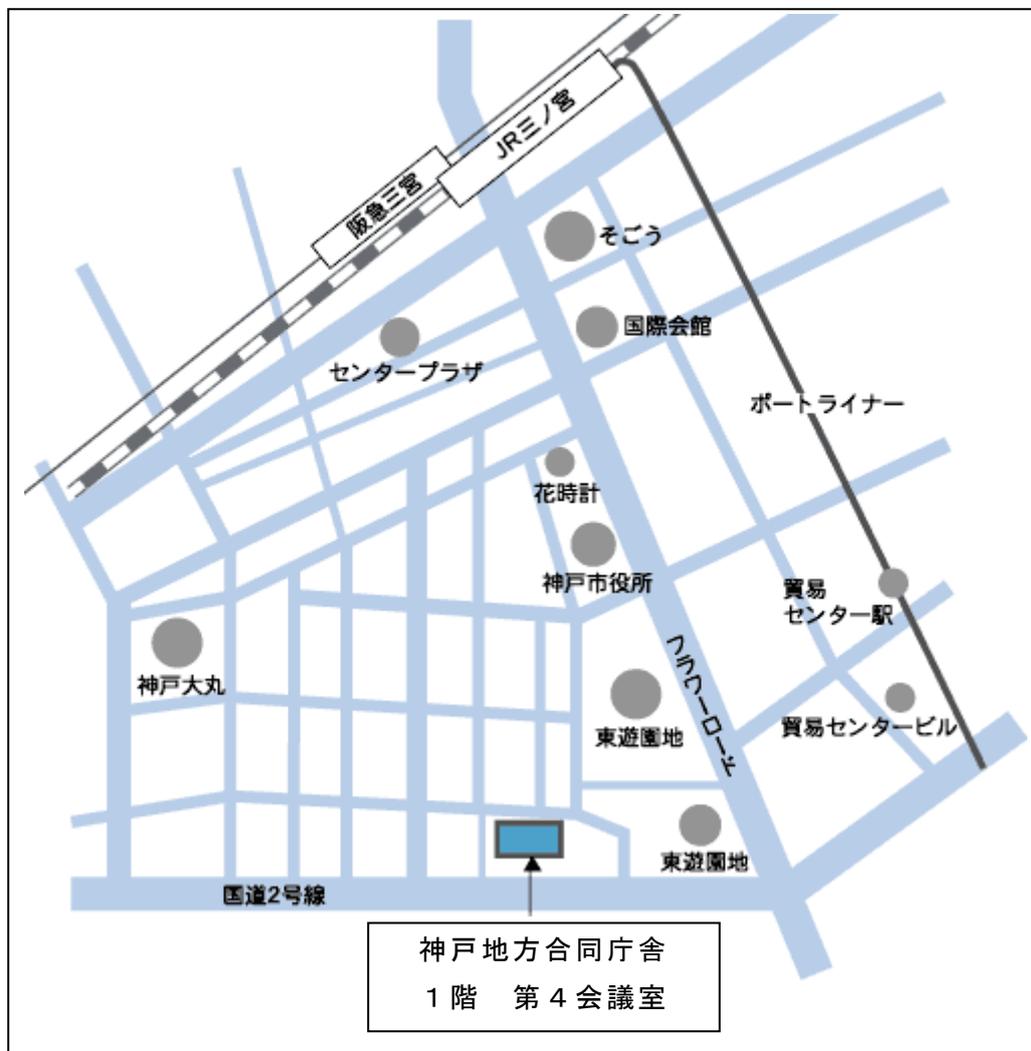
参考2. 大阪湾港湾連携推進協議会とは

大阪湾における港湾の開発、利用及び保全に関する重要事項について連絡調整を図り、港湾相互の広域的な連携推進に取り組むことにより、広域的且つ総合的な見地から、大阪湾各港の開発、利用及び保全に資することを目的として、昭和51年に発足した協議会です。

過去には、大阪湾港湾の基本構想、フェニックス計画、阪神港一開港化、入港料の低減などを議論しています。構成は、港湾管理者、近畿地方整備局となっています。

○会場のご案内

開催場所：神戸地方合同庁舎 1階第4会議室
神戸市中央区海岸通29番地



○お願い事項等

※会議の取材について

- ・ 報道関係者については同席取材が可能です。
- ・ 撮影につきましては、頭撮りのみとさせていただきます。
- ・ 会議資料につきましては、当日会場にて配布致します。

※取材等をご希望の方は、事前にお知らせ下さい。また、取材・撮影にあたっては、自社腕章等の着用をお願い致します。

※受付は、神戸地方合同庁舎北側玄関入って左に用意しています。そこで事前連絡有無との確認を行った後、一時通行証をお渡しします。受付スタッフの誘導により、待合ホールないし会場でお待ちください。

※会議終了後の取材対応はございません。